

無縁社会を乗り越えて、 ～北九州で生まれた「縁」と「絆」が、

新しい有縁社会、隣人の時代を
つくらなければなりません。



株式会社サンレー
代表取締役社長 佐久間 廣和氏

**支え合いの風土がある
北九州市を高齢者の先進都市に**

日本一の「縁」と「絆」を持つ有縁社会。隣人の時代。これこそが、日本社会の未来である。北九州市は、高齢者の先進都市として、この未来を先取りしている。北九州市は、高齢者の先進都市として、この未来を先取りしている。北九州市は、高齢者の先進都市として、この未来を先取りしている。



90歳以上の高齢者が「サークル」で集まる様子。

「縁」と「絆」は、人と人をつなぐ力。北九州市は、この力を最大限に活かしている。北九州市は、この力を最大限に活かしている。北九州市は、この力を最大限に活かしている。



「縁」と「絆」を大切にする、サンレーの社員たち。

「縁」と「絆」は、人と人をつなぐ力。北九州市は、この力を最大限に活かしている。北九州市は、この力を最大限に活かしている。北九州市は、この力を最大限に活かしている。

「縁」と「絆」は、人と人をつなぐ力。北九州市は、この力を最大限に活かしている。北九州市は、この力を最大限に活かしている。北九州市は、この力を最大限に活かしている。

45周年記念
おかげさまでサンレーは
45周年を迎えました。

サンレー

北九州市小倉北区上野3丁目2番1号 TEL:093-651-3030

小倉駅前店 北九州市小倉北区

隣人の時代へ これからの日本を変える～

サンレー創立45周年記念対談
株式会社サンレー 代表取締役社長 佐久間 廣和氏 × NPO法人北九州ホームレス支援機構 理事長 奥田 知志氏

隣人というのは、
重荷を負ってくれる人です。



NPO法人北九州ホームレス支援機構
理事長 奥田 知志氏

「初代、お二人の重荷を乗り越えて、これからの日本を変える。サンレーの歴史は、隣人の時代から始まりました。サンレーは、隣人の時代から始まりました。サンレーは、隣人の時代から始まりました。



サンレーの建物。

「縁」と「絆」は、人と人をつなぐ力。北九州市は、この力を最大限に活かしている。北九州市は、この力を最大限に活かしている。北九州市は、この力を最大限に活かしている。

サンレーからのお知らせ

サンレー45周年を記念して
45名様に『隣人の時代』をプレゼント！

タイガーマスク運動から東日本大震災ボランティアへ
助け合いは人間の本能だ！いま、隣人の時代がはじまりました！

「隣人の時代」は、地域のみんなが助け合い、助けられる社会を築いていくための本音の物語です。

「隣人の時代」は、地域のみんなが助け合い、助けられる社会を築いていくための本音の物語です。

「隣人の時代」は、地域のみんなが助け合い、助けられる社会を築いていくための本音の物語です。

単身世帯が増え、人と人との関係が希薄になりつつあると言われている現代日本社会。「無縁社会」という言葉が生まれるなど、無縁化は深刻な社会問題となっています。そんな中、平成23年3月11日に発生した東日本大震災を機に、今改めて見直されているのが「縁」と「絆」の大切さです。

そこで、同年11月18日に創立45周年を迎えた株式会社サンレーの佐久間庸和社長と、NPO法人北九州ホームレス支援機構の奥田知志理事長に、これからの日本はどうあるべきか、「縁」と「絆」をキーワードに語り合ってもらいました。

本誌は、「サンレー創立45周年記念対談」として平成23年11月5日の朝日新聞に掲載した見開き全面広告を再編集したものです。